

# 令和8年度 総務常任委員会行政視察報告書

1 日 程 令和8年5月25日（月）～27日（水）

2 視 察 先 東京都荒川区、兵庫県姫路市、滋賀県長浜市

3 調査事項  
荒川区

(1) 荒川区民総幸福度（GAH）について

「幸福実感都市あらかわ」の実現を目指し、毎年区民アンケート調査を行い、数値化・分析し、区民の「幸福実感」を測る独自指標を作成している。この指標は、健康・福祉、子育て・教育、産業、環境、文化、安全・安心の6分野で構成されており、行政運営や施策立案に活用している。

については、本市における施策立案等の参考とするため、これらの取組の特色等について調査した。

姫路市

(1) 行政情報分析基盤について

人口減少社会の進展など、自治体を取り巻く環境が大きく変化する中で、限られた資源を有効に活用するためには証拠に基づいた政策立案が必要となっている。住民情報を主としたデータの集まりを「庁内ビックデータ」と位置づけ、これらのデータを抽象、分析し、政策立案等を支援する取組を行っている。

については、本市におけるデータを抽象、分析の参考とするため、これらの取組の効果等について調査した。

長浜市

(1) 投票率向上の取組について

「共通投票所制度」を導入することによって、市内どこの投票所でも投票できることが可能になった。また、選挙の投票日当日には、移動が困難な方に対し、タクシーによる移動支援を無料で実施し、投票率向上の取組を行っている。

については、本市における投票率向上の参考とするため、これらの取組の現状等について調査した。

4 視察委員	委員長	佐藤 祥平	副委員長	下田 一成
	委員	関 俊夫	委員	吉田 直弘
	同	高橋 照代	同	小淵 一明
	同	窪田 出	同	角田 修一
	同	藤江 彰		